



平成27年1月23日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 バ リ ュ ー H R  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 藤 田 美 智 雄  
(コード番号：6078 東証第二部)  
問 合 せ 先 取 締 役 経 営 管 理 本 部 長 遠 藤 良 恵  
(TEL. 03-6380-1300)

当社連結子会社における不適切な会計処理及び特別調査委員会による調査開始についてのお知らせ

当社は、連結子会社である株式会社バリューサポート（同社の概要については、別紙をご参照下さい。以下、「バリューサポート」といいます。）の旅行事業に関する売上計上について、会計監査人より指摘を受け、社内調査を行っていたところ、平成26年12月30日、同社部長職の従業員から当社経営管理本部経理担当者及び経理部長並びに経理マネージャーに対して、当該従業員が担当した平成26年12月期における旅行事業（外販部門）の取引案件の一部につき、架空の売上及び仕入れ計上を行った旨の申告がありました。

これを受けて、さらに社内調査を進めておりましたが、本日取締役会において下記の特別調査委員会を設置し、当該取引の事実関係及び会計処理の調査（以下、「本件調査」といいます。）を開始することを決議いたしました。つきましては、下記のとおり、現時点における本件調査の状況と今後の予定をお知らせいたします。

株主の皆様をはじめとする当社関係者の皆様には、多大なるご迷惑とご心配をお掛けいたしますことを深くお詫び申し上げます。

#### 記

#### 1. 不適切な会計処理の内容について

平成26年12月期末の旅行事業（外販部門）における売掛金の回収状況の確認を行ったところ、同社部長職の従業員より平成26年12月期における外販部門の取引案件の一部につき、架空の売上及び仕入れ計上を行った旨の申告がありました。そのため、売上及び売掛金並びに仕入れ及び買掛金として計上した金額の一部が適正に会計処理されていなかったことが判明いたしました。

#### 2. 当社の業績に与える影響について

現時点で把握している状況においては、平成26年12月期の売上高につき4百万円程度の減額、税金等調整前当期純利益につき70百万円程度の減額と想定しておりますが、今後の調査によって変動する可能性があります。

#### 3. 特別調査委員会について

当社は株主の皆様への適切な説明責任を果たすべく、客観性・中立性・専門性を担保するために外部の有識者を中心に構成される特別調査委員会を設置いたしました。なお、本特別調査委員会による調査範囲は、外販部門の平成26年12月期及び平成25年12月期としておりますが、必要に応じて範囲を拡大する可能性があります。

本特別調査委員会では、本件の精査を進め、終了次第速やかに調査結果を開示いたします。

#### 委員会メンバー

委員長：松岡 幸秀（松岡公認会計士事務所 公認会計士）

委員：中田 成徳（城山タワー法律事務所 弁護士）

委員：吉成 外史（あかつき総合法律事務所 弁護士）

他、補助者として、公認会計士1名

なお、吉成弁護士は当社の顧問弁護士であるため、当社と取引関係のない委員が過半数を占

める委員会構成となっております。

4. 今後の対応について

当社は、平成27年2月13日に決算発表を予定しておりますが、本件調査の進行状況により決算発表日程の変更が必要となった場合には、速やかにお知らせいたします。また、本特別調査委員会の調査と並行し、再発防止策の検討を進めてまいります。

以上

## 株式会社バリューサポートの概要

(1) 名称	株式会社バリューサポート			
(2) 所在地	東京都渋谷区千駄ヶ谷五丁目21番14号			
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 藤田 美智雄			
(4) 事業内容	旅行業			
(5) 資本金	25百万円			
(6) 設立年月日	平成14年7月1日			
(7) 大株主及び持株比率	株式会社バリューHR 100.00%			
(8) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態				
	決算期	平成23年12月期	平成24年12月期	平成25年12月期
	売上高	170百万円	183百万円	181百万円
	内、外販部門	20百万円	23百万円	34百万円
	営業利益	15百万円	14百万円	23百万円
	経常利益	15百万円	15百万円	23百万円
	当期純利益	9百万円	9百万円	15百万円
	純資産	116百万円	126百万円	141百万円
	総資産	202百万円	200百万円	220百万円

(注) 各決算期の数値は本件調査による影響額を反映する前の数値であります。